



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名 株式会社バイタルケーエスケー・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3151 URL <http://www.vitalksk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 賢
 問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 高橋 喜春 (TEL) 022-218-6155
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月12日 配当金支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 140,277 | 1.9 | 597 | △47.4 | 1,552 | △24.4 | 1,012 | △24.0 |
| 25年3月期第1四半期 | 137,652 | 4.3 | 1,137 | — | 2,054 | 326.0 | 1,331 | 85.5 |

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,187百万円(9.3%) 25年3月期第1四半期 1,086百万円(24.1%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第1四半期 | 17.08 | — |
| 25年3月期第1四半期 | 22.46 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|---------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年3月期第1四半期 | 284,398 | 64,799 | 22.7 |
| 25年3月期 | 280,363 | 64,088 | 22.7 |

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 64,434百万円 25年3月期 63,739百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | 6.00 | — | 8.00 | 14.00 |
| 26年3月期 | — | — | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | 8.00 | — | 8.00 | 16.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 274,000 | 1.6 | 1,080 | △44.8 | 2,710 | △23.3 | 1,670 | △27.3 | 28.18 |
| 通期 | 558,000 | 1.9 | 2,800 | 1.3 | 6,300 | 2.0 | 4,000 | 2.3 | 67.49 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 26年3月期1Q | 61,224,796株 | 25年3月期 | 61,224,796株 |
| 26年3月期1Q | 1,958,272株 | 25年3月期 | 1,958,114株 |
| 26年3月期1Q | 59,266,576株 | 25年3月期1Q | 59,266,934株 |

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 | 3 |
| 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 3 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権の経済政策に対する期待感等による円安・株高基調を背景とした消費者マインドの改善もあり、景気の先行きに明るさがみられるようになりました。

当社グループの主たる事業である医薬品卸売業界におきましては、国の医療費抑制策により平成24年4月の薬価改定で実質6.4%の薬価基準の引下げが行なわれたものの、高齢化の進展等により医薬品市場は堅調に推移いたしました。

このような中、当社グループにおきましては、当期から3ヵ年の第2次中期経営計画がスタートいたしました。「医薬品卸売事業において、顧客とWin-Winの関係を構築する」「地域包括ケアシステムに関連した事業に投資し、地域のヘルスケアインフラの構築に貢献する」の2つを中期ビジョンに掲げ、地域のヘルスケア・コーディネーターを目指してまいります。

そして、平成25年4月26日には、当第2次中期経営計画の第一弾の施策として、本業の医薬品卸売事業の強化のために、グループ会社の(株)井上誠昌堂(本社：富山県高岡市)と石川県金沢市に本社を置く同業の(株)フレットが来年1月1日付で合併し、同時に当社と合併新会社が資本業務提携を締結することを発表いたしました。このことにより、合併新会社は北陸エリアにおける事業基盤の一層の強化と統合シナジーの享受が可能となり、また、当社と合併新会社が保有する経営資源を共同利用することで両社がより地域に密着したきめ細やかなサービスの提供が期待できます。

また、平成25年5月22日には、第2次中計第二弾として、「組織変更及び人事異動に関するお知らせ」でお知らせいたしましたとおり、本社のスリム化や効率化、ガバナンスの強化を目的に、当社、主要事業子会社、(株)VKシェアードサービスの各社管理部門を中心に組織の新設・統合を平成25年7月1日付で実施いたしました。

さらに、主要な事業子会社(株)バイタルネットと(株)ケーエスケー)では、平成24年4月より本格稼働した営業戦略システム「VKマーケティング」により、得意先別営業損益状況を基にした営業戦略を実行し収益力の維持・向上に引き続き努めてまいります。

当第1四半期連結累計期間の業績は、連結売上高140,277百万円(前年同期比101.9%)、連結営業利益597百万円(前年同期比52.6%)、連結経常利益1,552百万円(前年同期比75.6%)、連結四半期純利益1,012百万円(前年同期比76.0%)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 医薬品卸売事業

医薬品卸売事業におきましては、前述のとおり、平成24年4月に実質6.4%の薬価基準の引下げが行なわれ、カテゴリーチェンジ(医療用医薬品の販売の比重が長期収載品から新薬創出・適応外薬解消等促進加算制度対象品やジェネリック品等に移行する現象)により長期収載品の販売が大幅に減少しました。しかし、平成22年4月の薬価改定時に試行的に導入された、前述の新薬創出・適応外薬解消等促進加算制度対象品や新製品(先発品)の販売に注力し、販売の伸長に努めてまいりました。また、利益面では、一部のメーカーでの共同仕入による利益の獲得に努めるとともに、カテゴリーチェンジへの的確な対応として単品単価による納入価交渉や、前述した「VKマーケティング」による不採算先の取引改善交渉にも注力してまいりました。

その結果、売上高は、136,513百万円(前年同期比101.9%)、セグメント利益(営業利益)は、494百万円(前年同期比47.1%)となりました。

② その他事業

その他事業におきましては、動物薬の卸売事業及び小売業が好調に推移した結果、売上高は、3,764百万円(前年同期比103.7%)、セグメント利益(営業利益)は、79百万円(前年同期比133.1%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末から4,035百万円増加し、284,398百万円となりました。内訳は、流動資産210,705百万円、固定資産73,693百万円であります。

流動資産の主な内訳は、現金及び預金43,367百万円、受取手形及び売掛金123,805百万円、たな卸資産27,630百万円及び未収入金14,399百万円であります。なお、現金及び預金が前連結会計年度末に比べ、3,202百万円減少したものの、受取手形及び売掛金9,125百万円増加したこと等により、流動資産が3,917百万円増加しております。

固定資産の主な内訳は、有形固定資産31,192百万円、無形固定資産1,378百万円、投資その他の資産41,121百万円あります。

負債は、前連結会計年度末から3,323百万円増加し、219,599百万円となりました。内訳は、流動負債196,141百万円、固定負債23,457百万円であります。

流動負債の主な内訳は、支払手形及び買掛金187,827百万円、短期借入金1,950百万円及び賞与引当金2,444百万円であります。なお、支払手形及び買掛金が前連結会計年度末に比べ、1,586百万円増加したこと等により、流動負債が1,555百万円増加しております。

固定負債の主な内訳は、退職給付引当金8,693百万円及び負ののれん4,236百万円であります。なお、長期借入金が前連結会計年度末に比べ、2,100百万円増加したこと等により、固定負債が1,768百万円増加しております。

純資産は、前連結会計年度末から711百万円増加し、64,799百万円となりました。主な増加の要因は、四半期純利益1,012百万円の計上であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|-------------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 46,569 | 43,367 |
| 受取手形及び売掛金 | 114,679 | 123,805 |
| たな卸資産 | 29,614 | 27,630 |
| 未収入金 | 14,483 | 14,399 |
| その他 | 2,800 | 2,846 |
| 貸倒引当金 | △1,360 | △1,343 |
| 流動資産合計 | 206,787 | 210,705 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 11,667 | 11,513 |
| 土地 | 17,746 | 17,686 |
| その他（純額） | 1,957 | 1,992 |
| 有形固定資産合計 | 31,371 | 31,192 |
| 無形固定資産 | | |
| その他 | 1,529 | 1,378 |
| 無形固定資産合計 | 1,529 | 1,378 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 31,751 | 32,123 |
| その他 | 10,253 | 10,346 |
| 貸倒引当金 | △1,328 | △1,348 |
| 投資その他の資産合計 | 40,675 | 41,121 |
| 固定資産合計 | 73,575 | 73,693 |
| 資産合計 | 280,363 | 284,398 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 186,240 | 187,827 |
| 短期借入金 | 1,050 | 1,950 |
| 未払法人税等 | 2,279 | 593 |
| 賞与引当金 | 1,631 | 2,444 |
| その他の引当金 | 167 | 164 |
| その他 | 3,217 | 3,161 |
| 流動負債合計 | 194,586 | 196,141 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 900 | 3,000 |
| 退職給付引当金 | 8,765 | 8,693 |
| その他の引当金 | 222 | 224 |
| 負ののれん | 4,420 | 4,236 |
| その他 | 7,381 | 7,302 |
| 固定負債合計 | 21,689 | 23,457 |
| 負債合計 | 216,275 | 219,599 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,000 | 5,000 |
| 資本剰余金 | 12,675 | 12,675 |
| 利益剰余金 | 35,140 | 35,678 |
| 自己株式 | △1,201 | △1,201 |
| 株主資本合計 | 51,614 | 52,152 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 12,125 | 12,281 |
| その他の包括利益累計額合計 | 12,125 | 12,281 |
| 少数株主持分 | 348 | 365 |
| 純資産合計 | 64,088 | 64,799 |
| 負債純資産合計 | 280,363 | 284,398 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 売上高 | 137,652 | 140,277 |
| 売上原価 | 127,203 | 130,279 |
| 売上総利益 | 10,449 | 9,998 |
| 返品調整引当金戻入額 | 176 | 167 |
| 返品調整引当金繰入額 | 182 | 164 |
| 差引売上総利益 | 10,443 | 10,001 |
| 販売費及び一般管理費 | 9,306 | 9,403 |
| 営業利益 | 1,137 | 597 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 39 | 39 |
| 受取配当金 | 285 | 312 |
| 負ののれん償却額 | 186 | 184 |
| 受取事務手数料 | 360 | 369 |
| その他 | 63 | 68 |
| 営業外収益合計 | 934 | 974 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 13 | 11 |
| その他 | 4 | 8 |
| 営業外費用合計 | 17 | 20 |
| 経常利益 | 2,054 | 1,552 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 21 |
| 受取補償金 | 123 | 43 |
| その他 | 0 | 7 |
| 特別利益合計 | 123 | 72 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 1 | — |
| 減損損失 | — | 6 |
| 災害による損失 | 12 | — |
| ゴルフ会員権評価損 | 6 | 4 |
| その他 | 2 | 1 |
| 特別損失合計 | 22 | 11 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 2,155 | 1,613 |
| 法人税等 | 810 | 581 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,345 | 1,031 |
| 少数株主利益 | 14 | 19 |
| 四半期純利益 | 1,331 | 1,012 |

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 1,345 | 1,031 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △259 | 156 |
| その他の包括利益合計 | △259 | 156 |
| 四半期包括利益 | 1,086 | 1,187 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,072 | 1,168 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 14 | 19 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|-------------------|-------------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| | 医薬品卸売 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 134,021 | 134,021 | 3,631 | 137,652 | — | 137,652 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 317 | 317 | 645 | 962 | △962 | — |
| 計 | 134,338 | 134,338 | 4,276 | 138,615 | △962 | 137,652 |
| セグメント利益 | 1,048 | 1,048 | 59 | 1,108 | 28 | 1,137 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医薬品等の小売業、農薬・動物用医薬品の卸売業、運送業、介護サービス業、医療機関に対するコンサルティング業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額28百万円はセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注3) |
|-------------------|-------------|---------|-------------|---------|-------------|-------------------------------|
| | 医薬品卸売 事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 136,513 | 136,513 | 3,764 | 140,277 | — | 140,277 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 332 | 332 | 648 | 981 | △981 | — |
| 計 | 136,845 | 136,845 | 4,412 | 141,258 | △981 | 140,277 |
| セグメント利益 | 494 | 494 | 79 | 573 | 23 | 597 |

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、医薬品等の小売業、農薬・動物用医薬品の卸売業、運送業、介護サービス業、医療機関に対するコンサルティング業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額23百万円はセグメント間取引消去によるものであります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。